

東京都社会保険労務士会 新宿支部

第48回支部会議 議案書

R7.5.7
更新版

日時：令和7年4月24日（木） 午後4時～午後5時30分

場所：リーガロイヤルホテル東京 2階ダイヤモンド

支部会議でのご指摘を受け、議案書の以下の追記を行った（R7.5.7更新）

1. 労働環境モニタリング③（公契約モニタリング）の活動報告を追記
2. 令和7年度収支予算に「公契約モニタリング」受託分を反映

次第

01.開会のあいさつ

02.支部長あいさつ

03.出席会員数の確認報告

04.議長の選出

05.議事録署名人の選出

06.議事

議案第 1 号 令和 6 年度事業報告承認に関する件

議案第 2 号 令和 6 年度収支決算報告承認に関する件

報告事項：令和 6 年度 監査報告

報告事項：令和 6 年度 慶弔共済基金収支報告

報告事項：令和 6 年度 名札基金収支報告

議案第 3 号 令和 7 年度役員選任（案）の承認に関する件

06.議事（つづき）

議案第4号 令和7年度 事業計画（案）承認に関する件

議案第5号 令和7年度 収支予算（案）承認に関する件

議案第6号 支部会員1000人記念事業に関する件

議案第7号 名札基金規約の変更に関する件

その他報告事項

07.閉会のあいさつ

令和 6 年度事業報告

自 令和 6 年 4 月 01 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

1. 支部会員数

【期首（令和6年4月1日）】

支部会員数 982名

- ・開業会員 317名
- ・法人社員 138名
- ・勤務等会員 527名

【期末（令和7年3月31日）】

支部会員数 1,000名

- ・開業会員 330名（+13名）
- ・法人社員 143名（+5名）
- ・勤務等会員 527名（±0名）



令和6年 4月

4月22日（月）

第47回新宿支部会議

- 参加者数： 45名
- 前年度の活動報告、今年度の事業計画について承認を得た

4月24日

第1回ジュク会「定額減税セミナー」

- 講師：安田 大さん
- 参加者：新宿支部 89名、中杉支部38名
- オンライン開催
- 6月から開始する制度に向けたタイムリーな開催であったため多くの会員の参加があった

5月

5月24日（金）

開業希望者のための事務所見学ツアー

- 参加：9名、他講師2名 事務局2名
（主に将来、開業を考えている勤務会員の方）
- どのような場所で開業するか…といった開業にあたっての悩み事を、実際の事務所を見学しながら、参加者を交えて意見交換するイベント
- 訪問先 ①シェルパ社会保険労務士事務所
②社会保険労務士法人アールスリー
- 支部では、今後も開業希望者向けの施策を企画していきます



5月31日（金）

労働環境モニタリング「モニター向け説明会」

- 参加人数：30名
（モニタリング活動への参加を検討する会員向け）
- 会場開催（B I Z新宿 研修室A）
- はじめて参加を検討する会員に対する活動内容の説明会



6月

6月3日（月）

就業規則 一斉点検モニター募集説明会

- 参加：44名
- オンライン開催
- 指定管理者および外郭団体の就業規則一斉調査に関する説明会（今年度、新たに引き受けることになったモニタリング）

6月7日（金）

クリアソン新宿 国立競技場開催ゲーム観戦会

- 参加：47名（会員、家族、職員、中杉支部含む）
- JFL史上最多の観客動員 16,480名を記録
- なお、試合は1－4で敗戦。。。



7月

7月11日（木）

第22回専門家集団による街頭無料相談会

- 7土業による合同相談会
- 全体で200名を超える相談者が来場
(社労士会の相談件数22件)
- 委員4名+相談員12名（公募）で運営



第22回 専門家集団による 街頭無料相談会

各分野の専門家たちがあなたの不安解消のお手伝いをいたします。

建築のこと 建築士	職場の悩み・年金のこと 社会保険労務士	税金のこと 税理士	不動産のこと 宅地建物取引士
相続・後見・登記・裁判のこと 司法書士	土地・家屋の登記のこと 土地家屋調査士	家族の悩み・VISA・行政手続のこと 行政書士	第22回 テーマブース 空き家のこと 専門家が活用して対応

令和6年7月11日(木)

場所 新宿駅西口広場イベントコーナーにて

時間 午前11:00～午後6:00まで (受付は午後5:30まで)

東京都建築士事務所協会新宿支部事務局 TEL: 03-6380-0275 / FAX: 03-6380-0276

8月

8月8日（木）

第2回ジユク会

「夜の歌舞伎町 困難を抱える女性の実態を知る」

- 参加：
セミナー：23名（オンライン15名）
（新宿17名、中杉4名、他支部2名）
街歩き：8名（新宿支部7名、中杉支部1名）
- 講師：NPO法人レスキュー・ハブ 代表理事 坂本 新 様
- セミナーで具体的な困難状況や街の実情についてお聞きした後、実際に街歩きを行い、レスキューハブ様が女の子たちに無償開放している施設や、歌舞伎町の大久保公園を視察した

8月28日（木）

令和6年度 同期会①

- 参加：12名、他事務局4名
- 同時期に入会した会員向けの懇親会
- ヨコの繋がりを創ることを目的として開催しています。



9月

9月7日（土）

東京会 第42回統括支部・支部対抗親睦野球大会

- 参加：21名（支部会員16名、職員5名）
- 新宿支部チームは千代田統括支部に8－12で敗戦（優勝は渋谷支部。千代田統括支部は3位）

9月10日（火）

第3回ジユク会「企業内診断士との交流会」

- 参加：20名（懇親会参加16名）
※診断士会参加者 22名（懇親会参加15名）

9月24日（火）BIZ新宿

情報交換会

テーマ「コミュニケーション力アップのためのワークショップ」

- 参加20名（新宿支部18名、中杉支部2名）
- 講師 木曾さんちゅう氏（お笑い芸人）
- テーマ「コミュニケーション力アップのためのワークショップ」



10月

10月21日（月）

士業交流会（弁護士、税理士、社労士）

- テーマ「介護」
- 参加12名（他 弁護士13名、税理士10名）

講師

- 安田ひろみ氏
（新宿支部 藤田敏克氏が代表の株式会社あわーずのケアマネージャー）
- 弁護士 木村康之氏
- 税理士 藺田俊和氏



10月20日（日）

新宿区民まつり「ふれあいフェスタ2024」

- 無料相談会＆クイズイベントを開催（粗品進呈）
- ブース来場者 450名、相談件数 7件
- 委員3名＋当日運営メンバー7名（公募）で担当
- 相談会について、今年度より新宿年金事務所様に運営のご協力をいただけることになった



10月25日（金）

新宿支部研修「相談窓口の運営方法」

- 講師：弁護士 宇賀神 崇氏（宇賀神国際法律事務所）
- 実施方法：会場・オンライン併用のハイブリッド開催
（T K P 新宿西口カンファレンスセンター）
- 参加：[会場] 新宿支部28名、中野杉並支部4名
[オンライン] 新宿支部31名、中野杉並支部5名
- 内容：テーマは「企業におけるハラスメント相談窓口の設置・運営時のポイント及び内部通報について」。勤務会員の実務対応のあり方や、顧問としての法人・開業会員の関わり方について、参加者各人が理解を深めました。平日夜間（18:30～20:40）の実施でしたが、オンライン併用としてより多くの会員が受講可能となるよう工夫したところ、会場参加と同程度のオンライン参加がありました。

10月31日（木）

第4回ジユク会「年末調整セミナー」

- 参加：86名（新宿支部73名、中杉支部13名）
- 講師：安田 大さん（新宿支部）

1 1月

1 1月2日（土）

多摩統括・武蔵野統括支部コラボ「ボッチャ大会」

- 新宿支部チーム 3チーム（9名）参加



1 1月8日（金）

スキルアップ研修

「労働環境モニタリングの評価基準、調査技法、改善方法のポイントを学ぶ」

- 参加：新宿支部33名 中野杉並支部 7名
その他支部 2名 合計42名 事務局2名
- 労働環境モニタリングについて、具体的にどのような活動を行っているのか、一連の流れについてプロジェクトチームから説明を行いました。
- 令和6年度のモニタリング活動についてどのようなことがモニタリングで指摘され、改善をされていったか活動報告を聞くことで非常に多くの学びを得る機会になりました。

1 1月22日（金）

第5回ジュク会「Q&Aで学ぶ、年金対応勉強会」

- 参加：21名
- 講師：園原 昌代さん（新宿支部）

1 1月28日（木）

勤務等情報交換会「シニア開業のリアル」

- 参加：53名、事務局4名
- 定年前後で開業することを予定している方を対象
- 実際に近い年齢で開業した方の体験談を聞き、ご自身の開業に活かすことを目的としたセミナーを開催。



令和7年

1月・2月

1月24日（金）

城西統括支部「新年賀詞交歓会」

2月7日（金）

第6回ジユク会

「介護と仕事の両立支援セミナー」

～社労士が知るべきケアラー支援の実践～

- 参加：17名（新宿支部15名、中杉支部2名）
- 講師：室津 瞳 氏（NPO法人こだまの集い）

2月27日（木）

令和6年 同期会②

- 参加：14名、他事務局4名
- 同時期に入会した会員向けの懇親会
- ヨコの繋がりを創ることを目的として開催しています。



3月

3月5日（水）

支部活動オリエンテーション

- 参加：24名（ハイブリッド開催）

3月26日（水）

支部対抗ボッチャ大会&障がい者疑似体験会

- 参加：5名
- ボッチャ大会戦績：
2勝3敗
(Aブロック予選敗退)



3月21日（金）

労働環境モニタリング報告会

- 参加：27名
- 主な内容

モニタリング業務の流れ
今年度の指摘事項に関する報告
チームリーダーからの報告
モニタリングに初参加されたモニターからの感想

区役所相談会（毎月第2金曜日）

令和6年度の総相談件数 27件

実施月	件数	相談内容
2024年6月	1件	老齢年金, 雇用保険, 国民健康保険、健康保険
7月	2件	老齢年金, 社労士について
8月	2件	老齢年金, 遺族年金
9月	2件	老齢年金, 障害年金、年収の壁
10月	4件	労災、老齢年金, 雇用保険、健康保険、給与計算
11月	5件	健康保険、雇用保険, ハラスメント, 労働問題、労務管理
12月	5件	老齢年金、ハラスメント、労働問題
2025年1月	2件	労災, 雇用保険、傷害年金
2月	3件	老齢年金、健康保険、就業規則、給与計算
3月	1件	労働問題

相談員：2名体制

開催場所：新宿区役所 1階

受付時間 13時～16時

行政協力：臨時労働保険指導員

令和6年度 実施状況

東京労働局＆東京会による「臨時労働保険指導員向け研修」（主に経験年数の浅い方向け）
オンライン開催、後日オンデマンド配信

労基署担当者による「臨時労働保険指導員向け講習会」開催

城西統括支部実務研修「会員全体向け①年度更新と②算定基礎届」（電卓を用いた様式への記載方法等）任意参加

東京労働局相談コーナー開始	7/10まで	実績	12名
新宿労基署相談コーナー開始	7/10まで	実績	21名
		合計	33名（新規参加者 9名 経験者 24名）

出前授業「労働と年金について」

令和6年度 実施校数 9校 合計24クラス 講師名

2月 7日	西戸山中学校	4クラス	安藤文芳、上田純子、近森拡充、森亮子
2月28日	西新宿中学校	2クラス	小畑ひろみ、里見卓也
3月 4日	牛込第三中学校	3クラス	日野雅晴、田中聡美、田所武
3月 5日	牛込第二中学校	2クラス	浅見貴子、福地智恵
3月 6日	落合第二中学校	3クラス	佐藤幸恵、藤本良子、小林裕幸
3月10日	四谷中学校	3クラス	田代恵美子、金井恵美、三瓶伸之
3月11日	牛込第一中学校	1クラス	小林勝哉
3月13日	落合中学校	2クラス	関口麻佐子、小島麻友子
3月14日	新宿中学校	4クラス	千代毅、佐藤万子、山本史郎、吉見明子

出前授業「労働と年金について」

生徒のアンケート結果から見た学校教育部会 2024 年度の活動報告

年度	講師参加	学校数	クラス数	受講生徒数		年度	講師参加	学校数	クラス数	受講生徒数	
2024	31	9	24	約800名		2023	22	9	26	約850名	
	とても役に立った	まあ役に立った	あまり役に立たない	全く役に立たない	合計		とても役に立った	まあ役に立った	あまり役に立たない	全く役に立たない	合計
労働基準法	513	94	4	1	612 人	労働基準法	572	111	2	0	685 人
	83.8%	15.4%	0.7%	0.2%	100.0%		83.5%	16.2%	0.3%	0.0%	100.0%
年金制度	464	137	6	1	608 人	年金制度	514	158	8	0	680 人
	76.3%	22.5%	1.0%	0.2%	100.0%		75.6%	23.2%	1.2%	0.0%	100.0%
	社労士を知れて良かった	社労士の仕事に興味を持った	興味なし	その他	合計		社労士を知れて良かった	社労士の仕事に興味を持った	興味なし	その他	合計
社労士	526	66	31	5	628 人	社労士	610	54	20	3	687 人
	83.8%	10.5%	4.9%	0.8%	100.0%		88.8%	7.9%	2.9%	0.4%	100.0%

出前授業「労働と年金について」

生徒のアンケート結果から見た学校教育部会 2024 年度の活動報告

学校教育部会の目指すものと、その授業内容									
社会貢献事業として、新宿区の全公立中学校 10 校で授業を行い、それを続けていくことを目指しています。									
1. 高校に行くとともにアルバイトを考えている子が多いので、ブラックバイト被害に遭わないために労働基準法の基本を知ってもらう。									
2. 年金制度は決して潰れないこと、そして若い時からその内容を知り、それが自分を守ることになる年金制度の大切さを知ってもらう。									
2 年間のアンケート結果（上記数表の黄色部分に着目）									
1. 労働基準法も年金制度も「あまり役に立たない」「役に立たない」は、600 超のアンケート結果中、2 年とも 8 名以下でした。									
2. 社労士に対する反応も、600 超のアンケート結果中、24 年度は約 95%、23 年度は約 97% が好感触の反応でした。									
これ続けることは、社労士を知ってもらう一番確実で有効な活動であり、社労士の認知度に対する大変な貢献であると思っています。									
今年度での活動結果									
今年度の受講生徒数は約 800 名で、2018 年からの総受講者数は累計 3500 名になりました。10,000 名を目指しています。									
2 年連続の 9 校での授業実施でしたが、来年度こそ全 10 校での授業実施を実現させたいし、それが見えてきております。									
今年度のトピックエピソード									
学校の先生で、社会保険労務士を目指すという先生が生まれました。									

労働環境モニタリング①（指定管理者）

令和6年度 実施状況：12団体・17施設を実施 / モニター業務委嘱会員数 29名

記号	担当施設	指定管理者	統括リーダー	リーダー	モニター	モニター
a	高田馬場シニア活動館	生活協同組合・東京高齢協	近森 拡充	近森 拡充	大橋 佐代	羽山 ひとみ
b	戸山シニア活動館	社会福祉法人奉優会	近森 拡充	神宮司 なつみ	小林 勝哉	櫻井 康成
c	西新宿シニア活動館	社会福祉法人奉優会	近森 拡充	神宮司 なつみ	小林 勝哉	櫻井 康成
d	早稲田南町地域交流館	生活協同組合・東京高齢協	近森 拡充	近森 拡充	原 恵美	船岡 里絵
e	早稲田南町児童館	社会福祉法人新栄会	蜂谷 進	中村 耕之祐	安藤 文芳	日吉 美奈
f	西早稲田地域交流館	株式会社マミー・インタナショナル	近森 拡充	蜂谷 進	日野 雅晴	小林 裕幸
g	新宿地域交流館	生活協同組合・東京高齢協	近森 拡充	近森 拡充	青木 久美子	勝田 由紀子
h	下落合地域交流館	社会福祉法人新宿区社会福祉事業団	近森 拡充	大貫 智恵子	塚越 一央	佐藤 安弘
i	東五軒町地域交流館	株式会社ポピンズエデュケア	蜂谷 進	長瀬 進	塚越 一央	藤本 良子
j	東五軒町児童館	株式会社ポピンズエデュケア	蜂谷 進	長瀬 進	塚越 一央	藤本 良子
k	中町地域交流館	丸善雄松堂株式会社	近森 拡充	西方 克巳	片倉 弘幸	高田 健三郎
l	中町児童館	社会福祉法人新栄会	蜂谷 進	中村 耕之祐	安藤 文芳	日吉 美奈
m	北山伏地域交流館	株式会社日本ディケアセンター	近森 拡充	西方 克巳	片倉 弘幸	高田 健三郎
n	北山伏児童館	ライクキッズ株式会社	蜂谷 進	中村 耕之祐	日野 雅晴	福地 智恵
o	四谷スポーツスクエア	東急スポーツシステム株式会社	西方 克巳	高山 和枝	板倉 勝康	山本 史郎
p	中強羅区民保養所	東京ビジネスサービス株式会社	西方 克巳	高山 和枝	板倉 勝康	山本 史郎
q	区民健康村	株式会社富士ランド	西方 克巳	高山 和枝	板倉 勝康	山本 史郎

令和6年度 主な改善提案及び実施計画 (10/32)

評価の観点		評価の区分及びポイント		改善提案及び実施計画	
I 労働条件に関する事項			合計 △ ×	改善を要する事項	実施計画の内容
1-1	就業規則が適正に作成され、労働者に周知されているか。	## 就業規則は、適正に作成されているか。			
		② 就業規則は、過半数代表者の意見書を添付して作成、変更の届出をしているか。	2	給与、セクハラ規程に労働者代表の意見聴及び周知（以下「意見聴取等（10人未満における作成も同様）」）がされていません。	10人未満の事業場でも過半数代表者に対して意見聴取等を行います。
		## 就業規則の内容は、適正か。			
		① 始業、終業の時刻（労働時間）及び休憩時間は定めているか。	4	就業規則に、（変形制の）シフトパターン（始業・終業時刻及び休憩時間）の全体が記載されていません。	別紙にシフトの始業・終業の時刻をすべて記載し、労基署に届出します。
		② 休日、休暇に関する規定は、日数を定めているか。	2	就業規則に年末年始の休館日が規定されていません。	就業規則に年末年始の休館日の取扱いについて規定し意見聴取等します。
				毎週1回の休日をとるのか変形休日制をとるのか明確ではありません	事業部により勤務パターンが異なるため、表現方法について社労士相談のうえ、改定します。
		⑤ 現行の就業規則は、働き方改革の法改正に対応しているか。	4	就業規則に時間外労働月60時間超える割増率の記載がありません。	就業規則に時間外労働月60時間超えの場合の割増率を記載し意見聴取等します。
				正社員に賞与・退職金が支給されていますが、契約社員に賞与・退職金が支給されていません。	パートへの賞与査定チームを立上げ、来年度からの支給開始に向けて準備中です。 非正規の賞与・退職金の支給は、人材の確保とその定着を図るという観点から検討します。 賞与は、正規、非正規社員に勤務時間や功績に応じた報奨金として支給します。
1-2	労働条件は労働者に明示されているか。	## 労働条件は、労働者に適正に明示されているか。			
		① 労働契約の締結に際して、法定項目を記載した労働条件通知書を調査対象労働者に交付しているか。	5	契約職員労働契約書は、(1)就業規則で定められた休暇の種類が網羅されておらず、(2)月60時間超の割増賃金率が25%でした。	労働契約書フォームを改定します。
				雇用契約書の退職金の欄に退職時特別功労金の記載がありますが、規程に記載がありません。	全体の福利厚生観点から当件の方向性も検討を予定しており、その時点で規程化を検討します。
				労働条件通知書に無期転換申込機会・転換後の労働条件が記載されていません。	令和7年4月から法定事項がすべて記載された雇用契約書を取り交わします。
				雇用契約書に就業場所の変更範囲、更新上限の有無、無期転換権のルールに記載がありません。	記載が不足している内容を追加して記載します。
				就業場所の変更の範囲・業務の変更の範囲と更新上限の有無と内容が記載されていませんでした。	雇用契約書兼労働条件通知書に就業場所の変更の範囲（変更なし）、通算契約期間の上限を記載します。

			## そのほか、不適切な事項はないか。			
			①労働契約の締結等に際し、短時間・有期労働法の不合理な待遇の禁止（第8条）に基づき、賃金の均衡待遇（第10条）等に関する措置の内容の説明（第14条）は、適切に実施されているか。	5	待遇差（賞与や家族手当）があり、待遇の相違の内容および理由等を説明してください。	マニュアルを作成し、 職務分掌表 を用いながら、責任の範囲の違いなどによることを説明します。
					正社員とパートタイマーとの差異について説明がされていません。	待遇差異の説明のため、 説明書 を作成しました。
					均衡待遇の観点からアルバイトの賃金について、具体的な説明が不十分です。	正社員とアルバイトの 職務分析 を行いその違いを明確にした上で説明します。
					待遇の相違について、契約社員に対して説明されていません。	正社員の人事制度について概要 を説明する機会を作ります。
					待遇の相違について非正規社員に対して説明していません。	待遇の相違について、 説明 を行います。
	1-4	休暇、休日・休憩時間、年次有給休暇が適正に付与されているか。	## 休暇は、適正に付与されているか。			
			① 出産休暇、育児・介護休業は、適正に規定されているか（出生時育児休業等）。	2	出生時育児休業、子の看護休暇、介護休業の時間付与の規定がありません。	法改正に対応した内容に改正を行います。
					介護・看護休暇の時間単位取得、介護対象家族の要件が法改正に対応できていませんでした。	介護・看護休暇の時間単位取得の追加、及び介護休職対象親族の同居要件を削除する改定を行います。
	1-7	法定帳簿（労働者名簿、賃金台帳、出勤簿等）及びその他労働関係に関する書	## 労働者名簿、賃金台帳、年休管理簿は、適正に整備されているか。			
			① 法定事項が記載された賃金台帳は、調査対象労働者について作成されているか。	4	賃金台帳に、各月の 賃金計算期間 の記載がありません。（4件）	
II 安全衛生に関する事項						
	II-2	健康診断・ストレスチェックが適正に実施されているか。	## 健康診断等は適正に行われているか。			
			③ ストレスチェックは、適切に行われ、報告書は届出ているか（常時50名未満の労働者を使用する事業場は、努力義務）。	3	面接の際に係った費用は本人負担となっております。	ストレスチェックの内容について改定します。
					50人未満の事業場という理由でストレスチェックが行われていません。（2件）	・実施することにし、計画準備をしています。 ・ストレスチェックを実施します。
V 労働環境を更に向上させる取組						
	V-2	ハラスメントを予防し、働く意欲を向上させる取組が行われているか。	## 障害者雇用の取組みは、行われているか。			
			① 法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用しているか（40.0人以上の職員を雇用する事業主に限る）。	5	障害者雇用率が法定雇用率を下回っています。	引き続き採用活動を継続していきます。 紹介会社 （㈱DYM）や 障害者職業センター と採用窓口を広げます。 ハローワークに求人を出し、障害者雇用の促進を図ります。 障害者の 職務領域の拡大 し、 特例子会社 の活用も視野に入れた取り組みを行います。 障害者ミニ面接会に参加し、また、障害者手帳所持者への 支援金制度 の整備・増額をします。

労働環境モニタリング②（就業規則一斉点検）

就業規則一斉点検業務委嘱会員数 37名（内、19名は①のモニタリングも兼務）

団体No	団体	共同事業体構成団体	事業場	モニター	モニター
1	一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会		新宿NPO協働推進センター	近森 拡充	大橋 佐代
2	株式会社共立		① 四谷区民ホール	高田 健三郎	片倉 弘幸
			② 牛込筆筈区民ホール		
			③ 角筈区民ホール		
3	四谷地域センター運営委員会		四谷地域センター	木下 真生子	小島 麻友子
4	牛込筆筈地域センター管理運営委員会		牛込筆筈地域センター		
5	榎町地域センター管理運営委員会		榎町地域センター		
6	若松地域センター管理運営委員会		若松地域センター	公森 紀子	小林 裕幸
7	大久保地域センター管理運営委員会		大久保地域センター		
8	戸塚地域センター管理運営委員会		戸塚地域センター		
9	落合第一地域センター管理運営委員会		落合第一地域センター	近藤 総一	佐藤 幸恵
10	落合第二地域センター管理運営委員会		落合第二地域センター		
11	柏木地域センター管理運営委員会		柏木地域センター		
12	角筈地域センター管理運営委員会		角筈地域センター	山本 史郎	西村 千里
13	公益財団法人新宿未来創造財団		① 本部	近森 拡充	大橋 佐代
			② 生涯学習館5施設		
			③ 大久保スポーツプラザ他運動施設8施設		
			④ 歴史博物館他文化施設4施設		
14	新宿スポーツテック&サイエンス共同事業体	A 株式会社サイオー B 東急スポーツシステム	新宿スポーツセンター	高山 和枝	板倉 勝康

団体No	団体	共同事業体構成団体	事業場	モニター	モニター
15	新宿観光振興協会		本部	長瀬 進	藤本 良子
16	歌舞伎町タウン・マネージメント		本部		
17	有限会社そーほっと		① 高田馬場創業支援センター ② 新宿消費生活センター分館	清野 美穂	関口 麻佐子
18	新宿区勤労者・仕事支援センター		本部	高山 和枝	板倉 勝康
19	社会福祉法人新宿区社会福祉事業団		① 本部 ② 百人町高齢者在宅サービスセンター ③ 高田馬場地域交流館 ④ かしわヴィレッジ	勝田 由紀子	佐藤 安弘
20	新宿区社会福祉協議会		① 本部 ② 東分室	山本 史郎	西村 千里
21	新宿区シルバー人材センター		本部	勝田 由紀子	佐藤 安弘
22	医療法人財団厚生協会		障害者生活支援センター		
23	社会福祉法人新宿区障害者福祉協会		① あゆみの家 ② 障害者福祉センター	蜂谷 進	浅見 貴子
24	社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会		① 高田馬場福祉作業所 ② 新宿生活実習所	日野 雅晴	中村耕之祐
25	社会福祉法人日本キリスト教奉仕団		新宿福祉作業所	仲田 理華	森田 豊
26	社会福祉法人奉優会		北新宿第二地域交流館		
27	生活協同組合・東京高齢協		① 山吹町地域交流館 ② 上落合地域交流館 ③ 信濃町シニア活動館 ④ 中落合地域交流館	青木 久美子	羽山 ひとみ

28	社会福祉法人新栄会		① 富久町保育園 ② 富久町児童館	安藤 文芳	日吉 美奈
29	ライクキッズ株式会社		① 高田馬場第一児童館 ② 西新宿児童館	日野 雅晴	中村耕之祐
30	株式会社ポピンズエデュケア		① 上落合児童館他4施設 ⑤ 百人町地域交流館他3施設	長瀬 進	藤本 良子
31	株式会社東急キッズベースキャンプ		中井児童館	仲田 理華	森田 豊
32	新宿中央公園パークアップ共同体	A 一般財団法人公園財団 B 株式会社昭和造園 C 日建総業株式会社	新宿中央公園	関口 芳孝	渡邊 朋宏
33	特定非営利活動法人新宿環境活動ネット		① 環境学習情報センター ② 区民ギャラリー	相田 秀晴	神庭 豊
34	テルウェル東日本株式会社		北新宿図書館		
35	株式会社図書館流通センター		① 下落合図書館 ② 角筈図書館 ③ 戸山図書館	安藤 文芳	日吉 美奈
36	丸善雄松堂株式会社		① 中町図書館 ② 鶴巻図書館	高田 健三郎	片倉 弘幸
37	紀伊國屋書店・ヴィアックス・不二興産共同事業体	A 紀伊國屋書店 B ヴィアックス C 不二興産	西落合図書館	西方 克巳	福山 千恵子
38	紀伊國屋書店・ヴィアックス共同事業体	A 紀伊國屋書店 B ヴィアックス A 紀伊國屋書店 B ヴィアックス	① 四谷図書館 ② 大久保図書館	西方 克巳 西方 克巳	福山 千恵子 福山 千恵子
39	信州リゾートサービス株式会社		女神湖高原学園	相田 秀晴	神庭 豊

令和6年度 45団体・84施設実施

取り組み概要

(1) 以下の7つの柱を基準に46項目を点検（各チームで担当。書類審査のみ）

- ①就業規則は、労働基準法第89条に定める記載事項を規定しているか。
- ②就業規則は、労働基準法の定めを遵守し、適正に作成する旨を定めているか。
- ③就業規則は、育児介護休業法に定める休業等に関する事項を規定しているか。
- ④労働条件は、労働者に適正に明示される旨定めているか。
- ⑤36協定は、適正に締結・届出されているか。
- ⑥健康診断等は適正に行われる旨を定めているか。
- ⑦ハラスメントを予防する取組を定めているか。

(2) 評価不能項目については、追加の資料（協定、規程類）を提出してもらい、再点検実施 （モニタリング統括メンバーで対応）

労働環境モニタリング①② 収支報告

損益計算書

新宿支部労働環境モニタリング特別会計

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高	7,157,590	
純 売 上 高		7,157,590
売 上 総 利 益		7,157,590
販売費・一般管理費計		7,126,751
営 業 利 益		30,839
受取利息・割引料	167	
営 業 外 収 益		167
営 業 外 損 益 計		167
経 常 利 益		31,006
税引前当期純利益		31,006
当 期 純 利 益		31,006

労働環境モニタリング③（公契約モニタリング）

- ・新宿区と公契約を締結している事業者向けモニタリング（令和6年度より開始）
- ・対象事業者数：3社（区と業務委託契約を締結している3社）
（株）エグゼクティブプロテクション／（株）クリーン工房／（株）トークンオリエンス
- ・運営体制：大山邦博（リーダー）、木村康浩、佐藤幸恵
- ・受託金額：1社22万円（税抜）

※東京都社会保険労務士会と新宿区の契約

メンター制度（開業3年目までの会員対象）

令和6年度の開催報告

第1回 2024年8月6日（火）16：00-18：00

第2回 2024年11月22日（火）16：00-18：00

第3回 2025年2月6日（火）16：00-18：00

各回 メンター4名 メンティー4名 事務局 3名 11名

- ・メンティーの日々の活動における疑問や悩み事を全員で聞き、メンターが回答するプログラムです。
- ・メンターの回答が他のメンターの学びにもなり、参加者相互にとって成長の機会になりました。



新宿支部 野球部

令和6年度の活動状況（練習も含めて）

4月29日 武蔵野支部との合同練習試合（善福寺川緑地野球場）7名

5月11日 品川支部との合同練習試合（天王洲公園野球場）5名

6月8日 品川・港支部連合チームとの練習試合（天王洲公園野球場）10名

6月15日 税理士会四谷支部との合同練習試合（光が丘公園野球場）3名

7月17日 港支部との合同練習（萩中公園野球場）1名

7月24日 墨田・品川・港支部との合同練習試合（錦糸町公園グラウンド）4名

7月25日 練習（西戸山公園野球場）9名

7月27日 品川・港支部との合同合宿（柏原野球公園）4名

7月31日 練習（西戸山公園野球場）12名

令和6年度の活動状況（練習も含めて）

8月19日 結団式（博多満月高田馬場店）15名

8月23日 練習（西戸山公園野球場）10名

9月7日 東京会野球大会・応援ツアーバス運行（大宮けんぽグラウンド）28名／新宿21名、中杉7名



外部セミナー（講師派遣）

図書館セミナー

- 7月 6日（土） 区立角筈図書館 「パワハラ防止対策セミナー」
講師 戸谷一彦氏 参加者 4名
- 7月 7日（日） 区立下落合図書館 「定年後の準備はできていますか？」
講師 塚越一央氏 参加者 10名
- 9月21日（土） 区立角筈図書館 「定年後の準備はできていますか？」
講師 塚越一央氏 参加者 10名
- 10月20日（日） 区立鶴巻図書館 「職場で役立つメンタルヘルス・マネジメント講座」
講師 長瀬進氏 参加者 14名
- 2月23日（日） 区立大久保図書館 「知って得する年金講座」
講師 近森拡充氏 参加者 10名

東京商工会議所 新宿支部セミナー

6月12日（水）「年度更新と算定基礎届セミナー」 講師 永井知子氏 参加者 40名

7月 8日（月）「創業者向け社会保険関連セミナー」 講師 仲田理華氏 参加者 20名

総括

図書館セミナーは昨年度までは1図書館だけであったが、統括図書館を訪問し、各館へ案内を依頼。

区立10図書館のうち4図書館に拡大した。

図書館の会議室で実施のため参加人数は少ないが、初めて実施の図書館を含め、図書館には好評。

商工会議所セミナーは先方より希望の創業者セミナを初開催。

図書館セミナー、商工会議所セミナーともに講師は公募します。

ぜひご応募ください。

定例行事

- 行政訪問

6月6日（木）新宿年金事務所

今年度より着任された池野 上席副所長へのごあいさつ

- 正副支部長会議

年度内に5回開催、支部長及び担当副支部長が参加した

- メールマガジンによる支部活動案内

年度内に95件の配信を行った

- 名札掲示板の募集及びメンテナンス

3月に募集を行い、新規掲出、修正の申込を受付した

報告事項

- 新宿シティハーフマラソン協賛
参加者に配布される冊子に広告を掲出（1／8ページ）
協賛エントリー枠で新宿支部ランニング同好会から
下村会員がハーフマラソンに参加
（大会にはSRDメンバー11名が出場）
- クリアソン新宿（JFLサッカークラブ）協賛
支部（統括支部）厚生事業に選手が参加し交流を図った
国立競技場のホームゲームの観戦会を実施した
2024年シーズン 14位（全16チーム）5勝14敗11引分
※2025年シーズン 6節終了時点で3勝2敗1引分



1 期目の振り返り

➤ 支部会員の50%以上が参加する支部活動の実現

令和6年度の支部活動参加率 30.27%

※令和5年度の参加率 23.4%

[計算方法]

$$\frac{\text{支部事業参加人数 (相談会相談員、モニター等含む)}}{\text{令和6年度支部会員数 (期首と期末の支部会員素平均)}}$$

➤ 誰もが参加できる支部活動の実現（支部活動をみんなに開く）

専門家派遣や相談員等の募集を支部メルマガをつかって広く公募（はじめての方を優先して登用）、

支部運営についても“スポット参加できる”仕組みを導入する等、多くの会員が参加できる運営を意識



➤ **新宿らしい支部活動、支部だからできる活動の展開**

ジューク会（東京会、統括支部では扱わないテーマや、タイムリーなテーマ、ノウハウ共有）の企画実施

地域に根差した活動の強化（地域問題を取り上げた研修、地域のスポーツチームの応援等）

➤ **地域行政とのパイプ強化**

行政担当委員会を設置し、行政に対する担当窓口を集約（わかりやすくした）

ハローワークとの情報交換会、年金事務所からの相談員派遣など、地域行政との新しい取り組みも増えた

総括

「多くの会員が参加する支部活動の実現」という公約に対しては、結果を残せなかった。一方で、地域行政との関係強化をはじめ、その他の取り組みについては、1期目の2年間で一定の成果が得られた。

改善すべき点について支部役員、支部会員の皆さまのご意見もお聞きしながら、2期目もこれまでの基本方針を踏襲し、取組を継続・強化していきたいと考えております。

令和6年度支部活動の企画・運営は、各委員会のメンバーが中心となって行いました。1年間ありがとうございました。

委員会名称等	氏名	会員種別			特記事項
		開業	勤務等	法人社員	
開業部会長	鈴木 理沙			○	会員部
勤務等部会長	阿部 雅則		○		会員部
会計	木村 康浩	○			
	原 恵美	○			
	佐藤 幸恵	○			
総務委員会	南雲 大助			○	副支部長
	中村 耕之祐	○			委員長
	石川 誠	○			委員
	鵜飼 達也	○			委員
	宮下 知美	○			委員
	海野 祐子		○		委員
	松本 星子			○	委員
	板倉 勝康	○			委員
研修委員会	羽山 ひとみ	○			委員
	木村 康浩	○			副支部長
	丸山 博美	○			委員長
	櫻井 美央	○			副委員長
	森田 秀俊			○	委員
	日吉 美奈	○			委員

委員会名称等	氏名	会員種別			特記事項
		開業	勤務等	法人社員	
厚生委員会	小川 龍裕	○			副支部長
	高橋 瑞穂	○			委員長
	井川 大		○		委員・会員部
	大山 康子	○			委員
	高辻 信宏	○			委員
	藤原 哲志		○		委員
	峠 秀二	○			委員
広報委員会	田尻 裕子			○	副支部長
	園原 昌代	○			委員長
	大貫 智恵子	○			委員
	船岡 里絵	○			委員
	藤本 良子	○			委員
行政担当委員会	出口 裕美			○	副支部長
	溝口 知実	○			委員長（ハローワーク）
	吉川 和子			○	委員長（年金事務所）
	立石 修資	○			委員長（監督署）
	神宮司 なつみ	○			委員
	塚越 一央	○			委員
	石川 靖			○	委員

委員会名称等	氏名	会員種別			特記事項
		開業	勤務等	法人社員	
交流委員会	富樫 秀夫		○		副支部長
	下村 篤史	○			委員長
	土田 寛子			○	副委員長
	佐藤 芳子	○			委員
	安田 大	○			委員
	永井 知子	○			委員
社会貢献 委員会	名島 光			○	副支部長
	廣本 慶一	○			委員長
	安藤 文芳	○			委員（リーダー）
	上田 純子			○	委員
	高山 和枝	○			委員
	大塚 亜弓	○			委員
	明日 仁	○			委員
	上野 雅子			○	委員
	木暮 康二	○			委員
会員部	鈴木 理沙			○	開業部会長
	阿部 雅則		○		勤務等部会長
	仲田 理華			○	開業部副部会長
	加藤 秀幸	○			委員
	井川 大		○		委員
	小林 文子		○		委員
	新倉 啓介		○		委員

委員会名称等	氏名	会員種別			特記事項
		開業	勤務等	法人社員	
モニタリング	加納 明夫	○			統括責任者
	西方 克巳	○			統括リーダー
	蜂谷 進	○			統括リーダー
	近森 拡充	○			統括リーダー

令和6年度収支決算について

【収入の部】

本年度は支部役員選挙の実施に伴い、選挙管理委員会交付金収入がありました。収入面については、例年通り、ほぼ予算に沿った内容となっています。

【支出の部】

各委員会の活動により支出にばらつきがあるものの予算内の支出に収めることができました。一部を実施できなかった事業や予算額を超えている事業があるため、来期の予算組みにあたっては事業実施の可否、適正予算の確認しながら進めて参ります。



令和 6 年度収支計算書 <収入の部>

自：令和6年4月1日
至：令和7年3月1日

東京都社会保険労務士会新宿支部

<収入の部>

勘 定 科 目			金 額			
分 類	区 分	内 訳	年間予算額	決算額	差異	予算執行率
1 支部運営収入	城西統括支部交付金	① 支部運営費収入	4,700,000	4,700,000	0	100.00%
		小計	4,700,000	4,700,000	0	100.00%
	東京会	② 算定相談会補助金	0	0	0	
		③ 年金アドバイザー配置調整費	30,000	30,000	0	
		④ 無料街頭相談会等交通費	50,000	0	50,000	0.00%
		⑤ 学校教育補助金	350,000	342,000	8,000	97.71%
		⑥ 選挙管理委員会交付金	550,000	580,000	-30,000	105.45%
		小計	980,000	952,000	28,000	97.14%
		計	5,680,000	5,652,000	28,000	99.51%
2 参加費等収入	総務委員会	⑦ 支部役員会収入（3月）	80,000	44,000	36,000	55.00%
	厚生委員会	⑧ 支部独自親睦交流会	70,000	50,000	20,000	71.43%
	社会貢献委員会	⑨ 専門家集団街頭相談 懇親会会費収入	39,000	60,000	-21,000	153.85%
	交流委員会	⑩ 情報交換会、他士業交流会	30,000	10,621	19,379	35.40%
	会員部	⑪ 研修 参加費収入（19会、支部独自研修会）	50,000	49,000	1,000	98.00%
		計	269,000	213,621	55,379	79.41%
3 その他の収入		⑫ 政治連盟支援事業収入	120,000	33,000	87,000	27.50%
		⑬ 雑収入	12,000	14,936	-2,936	124.47%
当 期 収 入 合 計 (A)			6,081,000	5,913,557	167,443	97.25%
前 期 繰 越 収 支 差 額			6,882,252	6,882,252	0	100.00%
収 入 合 計 (B)			12,963,252	12,795,809	167,443	98.71%

令和 6 年度収支計算書＜支出の部＞

＜支出の部＞						
勘 定 科 目			金 額			
分 類	区 分	内 訳	予算額	決算額	差異	予算執行率
1 支部運営費	総務委員会	① 支部会議費	250,000	374,727	-124,727	149.89%
		② 支部役員会費	200,000	120,000	80,000	60.00%
	広報委員会	③ 支部報作成費	200,000	0	200,000	0.00%
		④ 新宿シティハーフマラソン協賛金	60,000	60,000	0	100.00%
		⑤ 支部HPリニューアル	500,000	0	500,000	0.00%
	研修委員会	⑥ 支部独自研修会	250,000	248,037	1,963	99.21%
	厚生委員会	⑦ 支部独自親睦交流会	100,000	99,500	500	99.50%
		⑧ 事業補助費／野球	250,000	177,916	72,084	71.17%
		⑨ 東京会野球大会応援ツアー	150,000	118,100	31,900	78.73%
		⑩ クリアソン新宿協賛費	100,000	110,000	-10,000	110.00%
	社会貢献委員会	⑪ 区役所無料相談会費	150,000	160,368	-10,368	106.91%
		⑫ 専門家集団街頭相談費	550,000	668,340	-118,340	121.52%
		⑬ ふれあいフェスタ参加費	250,000	335,086	-85,086	134.03%
		⑭ 学校教育	600,000	536,315	63,685	89.39%
	交流委員会	⑮ 情報交換会	150,000	87,175	62,825	58.12%
		⑯ 他土業交流会	100,000	52,257	47,743	52.26%
	会員部	⑰ メンター制度活動費	150,000	120,000	30,000	80.00%
		⑱ 同期会	100,000	64,800	35,200	64.80%
		⑲ スキルアップ研修	150,000	61,148	88,852	40.77%
		⑳ インターン支援	30,000	0	30,000	0.00%
		㉑ 勤務等講演会費	0	0	0	
		㉒ 勤務等情報交換会	300,000	345,346	-45,346	115.12%
	支部	㉓ 19会（ジューク会）	200,000	277,827	-77,827	138.91%
		㉔ 他支部コラボ事業	30,000	25,649	4,351	85.50%
		㉕ モニタリング研修	40,000	18,200	21,800	45.50%
		㉖ 地域包括支援センター勉強会	30,000	0	30,000	0.00%
		㉗ 支部オリエンテーション	0	105,840	-105,840	
		㉘ 政治連盟補助事業	120,000	33,000	87,000	27.50%
		計	5,010,000	4,199,631	810,369	83.82%

2 一般管理費	一般管理費	㉔ 會議費	100,000	56,520	43,480	56.52%
		㉕ 印刷費	150,000	157,698	-7,698	105.13%
		㉖ 通信費	300,000	356,081	-56,081	118.69%
		㉗ 厚生費	50,000	95,500	-45,500	191.00%
		㉘ 交通費	700,000	578,000	122,000	82.57%
		㉙ 渉外費	120,000	126,000	-6,000	105.00%
		㉚ 広報費	50,000	18,282	31,718	36.56%
		㉛ 支払手数料	100,000	44,760	55,240	44.76%
		㉜ 事務費	0	39,600	-39,600	
		㉝ 東京会事業参加費	0	0	0	
		㉞ 雑費	25,000	3,300	21,700	13.20%
		㉟ 選挙費用	550,000	561,885	-11,885	102.16%
		計	2,145,000	2,037,626	107,374	94.99%
当期支出合計 (C)			7,155,000	6,237,257	917,743	87.17%
当期収支差額 (A) - (C)			-1,074,000	-323,700	-750,300	
次期繰越収支差額 (B) - (C)			5,808,252	6,558,552	-750,300	

貸借対照表
(令和7年3月31日現在)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金	351,947	未払金	
普通預金	6,206,605	預り金	
仮払金		正味財産	
立替金			
未収金		当期正味財産	6,558,552
資産合計	6,558,552	負債及び正味財産	6,558,552

監査報告

監査日時：令和7年4月8日（日）

監査を行った者：

新宿支部監事 大山 邦博
松田 修幸

監査報告書

令和7年4月8日

東京都社会保険労務士会新宿支部
支部長 野中 剛 様

監事 松田 修幸



監事 大山 邦博



監事は、東京都社会保険労務士会新宿支部の会計報告に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の会計及び事業内容について監査を行いました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

支部長及び会計担当から事業の報告を聴取し、重要な決済書類を閲覧し、事業及び会計の状況を調査しました。また会計帳簿の調査を行い、元帳、事業報告書及び収支計算書につき検討をいたしました。

2. 監査の結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、証拠書類を確認したところ、適正な処理が行われていると認めます。
- (2) 預貯金の期末残高は、みずほ銀行の普通預金残高と一致していると認めます。
- (3) 収支計算書は、指摘すべき事項は認められません。
- (4) 事業報告書及び収支計算書に重大な影響を与える不正及び誤謬並びに違法行為は認められません。

以上

支部口座 残高証明書（令和7年3月31日）

新宿区 新宿 5-15-6 新宿光陽ビル903号室

東京都社会保険労務士会 新宿支部 標

04011 000 401103 0043264#
0061-00 000000 001
**78238114 20206004 000 -
006100 *

株式会社みずほ銀行

TEL: 03-3269-5211

殘 高 証 明 書

東京都社会保険労務士会 新宿支部 様

證明基準日 2025- 3-31 現在

12-1

[illegible]

合計金額 (四捨五入)	6,206,605
----------------	-----------

貴方ご名義の上記勘定残高について相違ないことを証明いたします。

- (注) 1. この証明書の金額は訂正いたしません。
2. 摘要欄の「手形」の金額は、残高のうち未決済の手形・小切手金額を表示しています。
3. 摘要欄の「貸越」の金額は、貸越金額を表示しています。
4. 「普通預金※」は無利息型です。

銀行名 株式会社みずほ銀行

発行店 飯田橋支店



令和 6 年度 慶弔共済基金収支報告

監査日時：令和 7 年 4 月 8 日（火）

慶弔共済基金収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前期繰越	¥491,344		慶弔見舞金支給		
			弔慰金（子、父母）	¥140,000	20,000×7件
			結婚祝金	¥0	0
			小計	¥140,000	
			経費		
			通信料	¥2,340	380円×5件
					220円×2件
			小計	¥2,340	
			支出計	¥142,340	
			次期繰越金	¥349,004	
総合計額	¥491,344		総合計額	¥491,344	

令和6年度の拠出金額はありません。

報告者慶弔共済基金担当
大山 康子

私は東京都社会保険労務士会新宿支部慶弔共済基金において、慶弔共済基金担当者が提出した令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度における当慶弔共済基金に関する会計書類を監査しました。監査の結果、東京都社会保険労務士会新宿支部慶弔共済基金の会計処理は、適法にして正確に処理されていることを認めます。以上のとおり報告いたします。

令和7年4月 8日

監事 松田 修幸

監事 大山 邦博

令和 6 年度 名札基金収支報告

監査日時：令和 7 年 4 月 8 日（火）

振替口座残高証明書

口座番号

00120-7- 462785

加入者名

東京都社会保険労務士会新宿支部名札基金

令和 7 年 3 月 31 日現在の口座残高

*****1,458,278円

上記のとおり証明します。

令和 7 年 4 月 1 日

ゆうちょ銀行 銀行之印

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、
お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで
お問い合わせください。

令和6年度 東京都社会保険労務士会新宿支部 名札基金 収支報告書

自:令和6年4月1日
至:令和7年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越	1,541,558	名札揭示費用	200,200
新規揭示登録料	45,000		
新規揭示申込費	45,000	振込手数料	880
変更揭示申込費	30,000	残高証明書発行費	2,200
		支出 計	203,280
		次期繰越金	1,458,278
総合計額	1,661,558	総合計額	1,661,558

登録・申込内訳
○名札新規揭示登録(15,000 円)
3件
○名札新規揭示(1箇所 5,000 円)
新宿労働基準監督署 3
新宿年金事務所 3
新宿公共職業安定所 3
合 計 9件
○名札変更揭示(1箇所 2,000 円)
新宿労働基準監督署 5
新宿年金事務所 5
新宿公共職業安定所 5
合 計 15件

報告者 新宿支部広報担当副支部長 田尻 裕子

令和6年度における東京都社会保険労務士会新宿支部 名札基金の会計帳簿及び証拠書類を監査したところ、適正な処理が行われていることを確認いたしました。

令和 7 年 4 月 8 日 新宿支部 監事
松田 修幸
大山 邦博

第48回支部会議 令和7年4月24日 49

令和7年度 役員選任（案）

1) 支部長

野中 剛（のなか つよし）

2) 顧問

奥山 恵一（おくやま けいいち）

白石 多賀子（しらいし たかこ）

加納 明夫（かのう あきお）

眞家 裕介（まいえ ゆうすけ）

宇野 尚志（うの ひさし）

石川 光子（いしかわ みつこ）

3) 特別顧問

吉田 公明（よしだ きみあき）



4）部会長

開業部会長 **鈴木 理沙**（すずき りさ）

勤務等部会長 **阿部 雅則**（あべ まさのり）

5）担当副支部長および委員長

① 総務委員会

担当副支部長 **南雲 大助**（なぐも だいすけ）

委員長 **中村 耕之祐**（なかむら こうのすけ）

② 研修委員会

担当副支部長 **木村 康浩**（きむら やすひろ）

委員長 **丸山 博美**（まるやま ひろみ）

③ 厚生委員会

担当副支部長 **小川 龍裕**（おがわ たつひろ）

委員長 **高橋 瑞穂**（たかはし みずほ）

④ 広報委員会

担当副支部長 **田尻 裕子**（たじり ゆうこ）

委員長 **園原 昌代**（そのはら まさよ）

⑤ 交流委員会

担当副支部長 **富樫 秀夫**（とがし ひでお）

委員長 **下村 篤史**（しもむら あつし）

⑥ 社会貢献委員会

担当副支部長 **名島 光**（なじま ひかり）

委員長 **廣本 慶一**（ひろもと けいいち）

委員長 **大塚 亜弓**（おおつか あゆみ）

⑦ 行政担当委員会

担当副支部長（ハローワーク） **溝口 知実**（みぞぐち ともみ）

担当副支部長（年金事務所） **吉川 和子**（よしかわ かずこ）

担当副支部長（監督署） **立石 修資**（たていし しゅうじ）

6) 会計

原 恵美（はら えみ）

7) 監事

飯塚 陽（いいつか あきら）

大山 邦博（おおやま くにひろ）

○報告

学校教育部会 リーダー 安藤 文芳（あんどう ふみよし）

サブリーダー 上田 純子（うえだ じゅんこ）

○報告

労働環境モニタリングプロジェクトチーム

統括責任者 近森 拡充（ちかもり ひろみつ）

統括リーダー 長瀬 進（ながせ すすむ）

西方 克巳（にしかた かつみ）

蜂谷 進（はちや すすむ）

令和7年度 事業計画（案）

1) 基本方針： 第1期目の取り組みの継続

- ① 多くの支部会員が「参加できる」支部運営
- ② 支部ならではの活動
- ③ 地域行政との関係強化・維持
- ④ 東京会、統括支部、中杉支部の活動への積極的な参加支援

2) 令和7年度の注力事業

- ・支部会員1000人記念事業（第6号議案）
- ・幹事団体として担当する（区内7土業による合同相談会）
「第23回専門家集団による街頭無料相談会」
- ・ベテラン会員の皆さまが参加しやすい事業の起案



R7年度 各委員会事業計画

①総務委員会

活動概要

総務委員会では、支部会議の運営を行うほか、支部会議の議案検討のための支部役員会を企画・運営します。

また、統括支部の事業を中野・杉並支部と連携し、合同懇親会や新年賀詞交歓会の企画・運営を行い、会員間の親睦を深めるだけでなく、関係行政庁や議員等の来賓との関係も深められるよう考えてまいります。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年4月24日	支部会議	支部会議を滞りなく運営する
令和8年3月下旬	支部役員会	令和7年度の支部活動を振り返り、次年度の支部運営に向けた意見交換を行う

R7年度 各委員会事業計画

②研修委員会

活動概要

研修委員会では、法人・開業・勤務の種別を問わず、すべての会員の皆さまに興味・関心をもってご参加いただける研修会の実施を目標に、城西統括支部研修及び新宿支部独自研修の企画・運営を行っています。

新宿支部独自研修としては、令和6年度同様、10月に実施を予定しております。研修内容については、会員の資質・知識向上に寄与するテーマの検討及びテーマに相応しい講師の選定を委員会で行います。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年10月	新宿支部独自研修会	会員の資質や知識を向上させるための研修会を実施する

令和7年度は、上記の新宿支部独自研修会のほかに城西統括支部で3回の研修実施に加え、ミニ研修として臨時労働保険指導員向け研修会、年度更新・算定基礎研修を実施予定です。

R7年度 各委員会事業計画

③厚生委員会

活動概要

厚生委員会は、各事業を通じ、会員相互の親睦を深めることを目的に活動します。今期も、東京会野球大会に参加する新宿支部野球チームの運営補助を中心に、会員の健康増進に資するよう事業を進めて参ります。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年4月～11月	野球練習	東京会野球大会参加のための練習会等
令和7年11月	応援ツアーバス	野球大会参加選手および応援団の移動手段としてマイクロバスを貸切り

R7年度 各委員会事業計画

④広報委員会

活動概要

広報委員会は、各委員会の動きや同好会の活動予定、行政からの周知依頼事項を支部会員の皆様に情報提供していきます。

また、今年度は、支部HPのリニューアルを実施します。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
通年	支部メルマガ発行	支部活動をタイムリーに支部会員の皆様へ案内していきます。
令和7年8月予定	新宿支部報発行	新体制の紹介や支部の活動予定案内、行政協力アンケートを掲載予定です。
令和8年1月予定	新宿シティハーフマラソン協賛	大会協賛、パンフレットへの広告掲載。会員にも大会を周知し、多くの会員のエントリーを促していきます。

R7年度 各委員会事業計画

⑤交流委員会

活動概要

交流委員会では、弁護士・税理士との交流を目的とした士業交流会と、支部会員間の交流を目的とした情報交換会を予定しています。ベテランの支部会員にも参加しやすい企画を検討し、支部会員間の交流促進につなげていくことを目標とします。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年9月予定	士業交流会	弁護士（東京法曹会） 税理士（東京税理士会四谷支部） との交流会
令和7年10月予定	情報交換会	支部会員間の交流会

R7年度 各委員会事業計画

⑥社会貢献委員会

令和7年度の事業概要

活動概要

社会貢献委員会では、大きく3部門（学校教育・講師派遣型外部セミナー・区民向け相談事業）の活動を通じて、区民の方々や企業が抱える不安や問題を少しでも解消することを目的にするとともに、地域との交流の中で社労士の認知度向上も図って参ります。

**諸活動の実施にあたり、
会員の皆様から広く参加
者を募集して参ります。**

実施予定月	事業名	概要
通年	区役所相談会	毎月第2金曜日に開催
6月より 随時	図書館セミナー	区内図書館におけるセミナー企画及び講師の派遣（主に区民を対象とした内容）
6月より 随時	東京商工会議所 新宿支部セミナー	年度更新と算定セミナー他、 ご要望のあるテーマで随時開催
7月10日	専門家集団街頭無料相談会	区内7士業による合同相談会 新宿駅西口イベントコーナーで開催予定
10月	ふれあいフェスタ	区民まつりへのブース出展 ステージ上での社労士PR
2月～3月	学校教育	区立中学校3年生を対象とした出前事業（労働と年金をテーマとした内容）

R7年度 各委員会事業計画

⑦行政担当委員会

活動概要

行政担当委員会では、3 行政（新宿労働基準監督署、新宿公共職業安定所、新宿年金事務所）と支部との継続的な信頼関係構築の礎を築くことを目的に活動して参ります。具体的な活動内容としては、行政との情報交換会の定期開催、臨時労働保険指導員の運営、支部からの依頼事項についての対応窓口などを行っております。

令和 7 年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
通年	定期訪問	定期的に情報交換を通じた交流を実施
通年	行政からの依頼事項	行政の周知依頼事項について、広報委員会と連携し会員に周知を行います
通年	行政からの依頼事項	相談員派遣や支部研修への講師派遣等の依頼について、行政との対応窓口となります
令和 7 年 4 月～ 7 月 令和 8 年 2 月～ 3 月	行政からの依頼事項	臨時労働保険指導員（年度更新）の運営窓口として、中野・杉並支部との連携、指導員の募集、対応日程検討、報告書類提出など、東京労働局、新宿労働基準監督署、東京社労士会とのやりとりを行います

R7年度 各委員会事業計画

⑧ 会員部（開業部会・勤務等部会）

活動概要

会員部では、新規会員の支部活動参加へのきっかけづくり、専門家としての資質向上のための研修会、勤務会員の交流促進、開業会員向けのメンター制度の運営などを通して、多くの会員の支部活動への参加機会をつくってきたいと考えています。

令和7年度は新規事業として「アップセルプログラム」を開催予定です。

また、昨年新規事業として行った「社労士事務所見学ツアー」を発展させ、インターンプログラムの開催実現を目指しています。

令和7年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和7年6月	メンタリング事業	メンティーの悩み相談
令和7年6月	インターン事業	勤務等会員向け事務所体験
令和7年7月	同期会	同時期に入会した会員向けの懇親会
令和7年9月	メンタリング事業	メンティーの悩み相談
令和7年9月	スキルアップ研修	開業社労士向け研修
令和7年10月	勤務等講演会・情報交換会	勤務等社労士向け研修

活動概要

令和 7 年度の事業概要

実施予定月	事業名	概要
令和 7 年11月	インターン事業	勤務等会員向け事務所体験
令和 8 年 1 月	同期会	同時期に入会した会員向けの懇親会
令和 8 年 1 月	メンタリング事業	メンティーの悩み相談
令和 8 年 2 月	アップセルプログラム	開業直後の会員向け人脈づくり

R7年度_事業計画

⑨ ジュク会

活動概要

“新宿支部らしい”勉強会の企画

たとえば・・・

- ✓ 新宿の地域に関すること
- ✓ 支部会員のノウハウ学び合い
- ✓ タイムリーな研修テーマ 等々

令和 7 年度の事業概要

実施予定月	テーマ	概要
令和 7 年度上期	新宿区 補助金	新宿区が支援する事業等のご案内
令和 7 年度上期	クリアソン応援会	国立競技場ホームゲーム開催日の観戦会
令和 7 年度下期	支部会員ノウハウ共有	特定社労士に関する研修等を想定
令和 7 年度下期	タイムリーな内容	
令和 7 年度下期	ベテラン会員の皆さま向け交流会	

非定型事業

- ① 会計： 会計
- ② 慶弔基金の管理： 広報委員会
- ③ 名札基金の管理、名札管理： 広報委員会
- ④ 支部ホームページの管理： 広報委員会
- ⑤ 支部倉庫管理／備品管理： 総務委員会
- ⑥ 労働契約モニタリング（新宿区からの受託事業）： モニタリングプロジェクトチーム

R7年度_事業計画

受託事業① 労働環境モニタリング（指定管理者）

- 令和7年度は30施設の見込み（入札による実施のため、施設数に変動あり）
- モニター向け説明会の開催

5月8日(木) 18時半～ BIZ新宿 研修室 A + オンラインの併用開催

詳細は支部メールマガジンまたは統括メンバーへお問い合わせください。

R7年度_事業計画 受託事業② 労働環境モニタリング（公契約締結事業者）

- 令和7年度は、8～10事業者程度を受託予定（入札による）

R7年度 事業計画

政治連盟・他団体との連携

令和 7 年度も、前年度の取り組みを継続

- 政治連盟との連携
- 東京SR、協同組合との連携（支部会員への活動周知を通じた、業務の高度化、福利厚生等の充実）
- 外部団体との連携（東京商工会議所新宿支部のご紹介）

令和7年度 事業計画（案）

- 各委員会の事業計画を、1年間のカレンダーに落とした内容になります
- 大きく上期（4～9月）、下期（10月～3月）に分けています
- 事業を下記のような大きなカテゴリーにわけてまとめています

広報活動

研修等

厚生事業

社会貢献事業

行政協力

交流事業

育成事業

モニタリング

令和7年度事業計画（案）

事業内容	管轄区分	令和7年4月	5月	6月	7月	8月	9月
行政訪問	支部	行政訪問 【行政担当】		行政訪問 【行政担当】	新宿区 雇用問題連絡会議		
支部会議 合同懇親会	支部	支部会議 【総務】					
	統括支部	(合同懇親会)					
正副会議 委員長会議	支部			正副支部長 会議①		正副支部長 会議②	
広報	支部	支部メルマガ			支部HPリニューアル 【広報】	支部報発行 【広報】	
研修事業	支部			第1回ジュク会	第2回ジュク会		スキルアップ研修 【会員部】
	統括支部			(統括支部研修)			
厚生事業	支部	野球 (練習／試合等)					
	統括支部					(城西厚生事業)	
社会貢献 事業	相談会	区役所相談【社会貢献】（毎月第2金曜日 13時～16時）					
					専門家集団相談会 【社会貢献】		
	統括支部						
	講師派遣			商工会議所セミナー 【社会貢献】	図書館セミナー 【社会貢献】		
	学校教育						
行政協力				臨時労働保険指導員 【行政担当】			
交流事業					R7同期会① 【会員部】		
							他土業交流会 【交流】
育成				メンタリング① 【会員部】			メンタリング② 【会員部】
				インターン事業 【会員部】			
モニタリング			モニター説明会 【モニタリング】				
					モニタリング	モニタリング	モニタリング
会計		会計ミーティング 年度会計監査					

事業内容	管轄区分	10月	11月	12月	令和8年1月	2月	3月
行政訪問	支部						
支部会議 合同懇親会 支部活動案内	支部						支部役員会 【総務】
	統括支部				(新年賀詞交換会)		
正副会議 委員長会議	支部	正副支部長 会議③		正副支部長 会議④		正副支部長 会議⑤	正副支部長 会議⑥
広報	支部	支部メルマガ			新宿シティハーフ協賛 【広報】		
研修事業	支部	支部独自研修 【研修】 勤務等情報交換会 【会員部】	第3回 ジュク会			第4回ジュク会 (法改正を予定)	
	統括支部				(統括支部研修)		(統括支部研修)
厚生事業	支部		野球大会 大会応援ツアー 【厚生】				
	統括支部		(ボウリング大会)			(東京会ボウリング)	(城西厚生事業)
社会貢献 事業	相談会	区役所相談【社会貢献】（毎月第2金曜日 13時～16時）					
		ふれあいフェスタ 【社会貢献】					
	統括支部		(城西統括街頭相談会)				
	講師派遣			商工会議所セミナー 【社会貢献】	図書館セミナー 【社会貢献】		
	学校教育						学校教育 【社会貢献】
行政協力							
交流事業					R7同期会② 【会員部】		
		情報交換会 【交流】					
育成					メンタリング③ 【会員部】		
			インターン事業 【会員部】			アップセルプログラム 【会員部】	
モニタリング							令和6年度報告会 【モニタリング】
		モニタリング	モニタリング	モニタリング	モニタリング		
会計		会計ミーティング 中間監査					会計ミーティング

令和7年度収支予算案

【収入の部】

令和6年度より当期収入合計（A）は減少する見通しです。
「⑥選挙交付金」がないことが主な理由です。

【支出の部】

令和6年度実績よりも当期支出合計（C）が大幅に増加する
予算案を組みました。主な理由は、「㊸会員1000人記念事業」と
して100万円を計上しているためです。



議案第5号 令和7年度 収支予算（案）承認に関する件

令和7年度 収支予算書（案）（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

<収入の部>

（単位／円）

勘 定 科 目		R 6 年度予算額	R 6 年度実績	R 7 年度予算額		備 考	
分 類	区 分	内 訳	金額	金額	金額		計
1. 支部運営収入	統括支部交付金	① 支部運営費収入	4,700,000	4,700,000	4,700,000		城西統括支部より交付
		小計	4,700,000	4,700,000		4,700,000	
	東京会交付金	② 算定相談会補助金	0	0	0		実施なしの予定
		③ 年金アドバイザー配置調整費	30,000	30,000	30,000		東京会より交付
		④ 無料街頭相談会等交通費	50,000	0	0		東京会に申告（過去2年度申請なし）
		⑤ 学校教育補助金	350,000	342,000	380,000		R7年度の補助額見通しを反映
		⑥ 選挙管理委員会交付金	550,000	580,000	0		今年度は実施なし
		⑦ 新宿区公契約モニタリング	0	0	726,000		R6実施分の報酬入金
		小計	980,000	952,000		1,136,000	
	計	5,680,000	5,652,000		5,836,000		
2. 参加費等収入	総務委員会	⑧ 支部役員会会費収入（3月）	80,000	44,000	60,000		今年度は独自厚生事業を計画していないため
	厚生委員会	⑨ 支部独自親睦交流会	70,000	50,000	0		
	社会貢献委員会	⑩ 専門家集団街頭相談 懇親会 会費収入	39,000	60,000	100,000		
	交流委員会	⑪ 情報交換会 会費収入	30,000	10,621	15,000		
	会員部	⑫ 研修 参加費収入	50,000	49,000	50,000		
	各委員会	⑬ その他参加費等収入	0	0	100,000		今年度以降、懇親会参加費等を計上のため
		計	269,000	213,621		325,000	
3 その他の収入		⑭ 政治連盟支援事業収入	120,000	33,000	33,000		学校教育報告会補助を予定
		⑮ 雑収入	12,000	14,936	15,000		預金利息、政治連盟ホームページ使用料
		計	132,000	47,936		48,000	
当 期 収 入 合 計 (A)			6,081,000	5,913,557		6,209,000	
前 期 繰 越 収 支 差 額			6,882,252	6,882,252		6,558,552	
収 入 合 計 (B)			12,963,252	12,795,809		12,767,552	

<支出の部>

勘 定 科 目			R 6 年度予算額	R 6 年度実績	R 7 年度予算額		備 考
分 類	区 分	内 訳	金額	金額	金額	計	
1. 支部運営費	総務委員会	① 支部会議費	250,000	374,727	350,000		リーガロイヤル室料等
		② 支部役員会費	200,000	120,000	150,000	500,000	会議室代等
	広報委員会	③ 支部報作成費	200,000	0	200,000		発行予定
		④ 新宿シティマラソン協賛費	60,000	60,000	60,000		
		⑤ 支部HPリニューアル費	500,000	0	500,000	760,000	今年度実施予定
	研修委員会	⑥ 支部独自研修会	250,000	248,037	250,000	250,000	会場費、講師への謝金等
	厚生委員会	⑦ 支部独自親睦交流会	100,000	99,500	0		今年度実施なし
		⑧ 事業補助費／野球	250,000	177,916	250,000		野球練習会場費用等
		⑨ 東京会野球大会応援ツアー	150,000	118,100	150,000	400,000	応援ツアー（マイクロバス2台予定）
	社会貢献委員会	⑩ 区役所相談会費	150,000	160,368	150,000		謝金（@2,000円×3時間×2名×12回）
		⑪ 専門家集団相談会	550,000	668,340	700,000		協賛金、相談員報酬
		⑫ ふれあいフェスタ参加費	250,000	335,086	300,000		相談員報酬、景品代等
		⑬ 学校教育	600,000	536,315	600,000	1,750,000	講師報酬、教材作成費等
	交流委員会	⑭ 情報交換会	150,000	87,175	150,000		会場費、講師謝金等
		⑮ 他土業交流会	100,000	52,257	100,000	250,000	会場費、講師謝金等
	会員部	⑯ メンター制度活動費	150,000	120,000	150,000		メンター謝金、会場費
		⑰ 同期会	100,000	64,800	100,000		会場費（年度に2～3回開催予定）
		⑱ スキルアップ研修	150,000	61,148	150,000		会場費、講師への謝金等
		⑲ インターン支援	30,000	0	30,000		サポート会員への謝金等
		⑳ 勤務等情報交換会	300,000	345,346	350,000		
		㉑ アップセルプログラム	0	0	50,000	830,000	今年度新規実施予定
	支部	㉒ 会員1000人記念事業	0	0	1,000,000		
		㉓ 19会（ジューク会）	200,000	277,827	250,000		5回程度開催予定
		㉔ 他支部コラボ事業	30,000	25,649	0		統括支部に移管予定
		㉕ モニタリング研修	40,000	18,200	30,000		モニター説明会の実施補助
		㉖ 公契約モニタリング	0	0	726,000		謝金、事務費等
		㉗ 支部オリエンテーション	0	105,840	100,000		支部で開催予定
		㉘ クリアソン新宿協賛費	100,000	110,000	110,000		
		㉙ 地域包括支援センター勉強会	30,000	0	0		
		㉚ 政治連盟補助事業	120,000	33,000	33,000	2,249,000	
		計	5,010,000	4,199,631		6,989,000	

2. 一般管理費	一般管理費	㊸ 会議費	100, 000	56, 520	100, 000	各委員会等の会議の会場費
		㊹ 印刷費	150, 000	157, 698	150, 000	資料印刷、コピー代
		㊺ 通信費	300, 000	356, 081	350, 000	郵便切手、メール便、宅配便、オンライン通信費
		㊻ 倉庫代	50, 000	95, 500	100, 000	支部備品保管用倉庫代
		㊼ 交通費	700, 000	578, 000	600, 000	会議・役員会等の交通費（イベント数の減少を反映）
		㊽ 渉外費	120, 000	126, 000	130, 000	他支部、他士業への祝儀費等
		㊾ 広報費	50, 000	18, 282	50, 000	HPメンテナンス費用等、サーバー管理費＋α
		㊿ 支払手数料	100, 000	44, 760	100, 000	振込料、w e b 手数料、会計ソフトライセンス料
		㊸ 事務費	0	39, 600	50, 000	
		㊹ 東京会事業参加費	0	0	0	統括支部予算に一本化（支部で予算化せず）
		㊺ 雑費	25, 000	3, 300	25, 000	名刺作成費用等
		㊻ 選挙費用	550, 000	561, 885	0	
計		2, 145, 000	2, 037, 626		1, 655, 000	
当 期 支 出 合 計	(C)	7, 155, 000	6, 237, 257		8, 644, 000	
当 期 収 支 差 額	(A) － (C)	-1, 074, 000	-323, 700		-2, 435, 000	
次 期 繰 越 収 支 差 額	(B) － (C)	5, 808, 252	6, 558, 552		4, 123, 552	

支部会員1000人記念事業について

今年度、新宿支部は、「会員数1000人」でスタートしました。支部では、1000人到達を記念して、下記の案で「記念事業」を企画・実施したいと考えております。

皆様、ご審議のほど、お願いいたします。

✓ 予算： 100万円以内

✓ 記念事業（案）

案1） 研修

案2） 厚生イベント

案3） 記念品作成（会員へ配布）

✓ 実施案の決定方法

支部会員の皆さまへのアンケートにより決定（多数決）

※アンケートは支部メルマガで5月上旬に配信予定



「名札基金」規約の変更

基金口座の管理者変更

これまで、名札基金の口座管理は、「名札基金」規約第7条1項を根拠に、広報委員会担当副支部長が担ってきた。

広報委員会が担当する業務範囲を、同規約第7条2項に規定する範囲（名札板のメンテナンス業務）に絞り、

口座の管理（お金の取扱い）については、リスク管理の観点からも支部会計に一本化（集約）したい。

別紙のとおり、規約の条項を一部変更したく、ご審議のほど宜しくお願いいたします。

規約変更（案）

「名札基金」規約

（業務担当）

第7条 この基金の代表者は新宿支部長とし、業務担当は、広報担当副支部長がこれを行う。

2 名札板掲示等の業務は、名札基金の管理をのぞき広報委員会がこれを行う。



（業務担当）

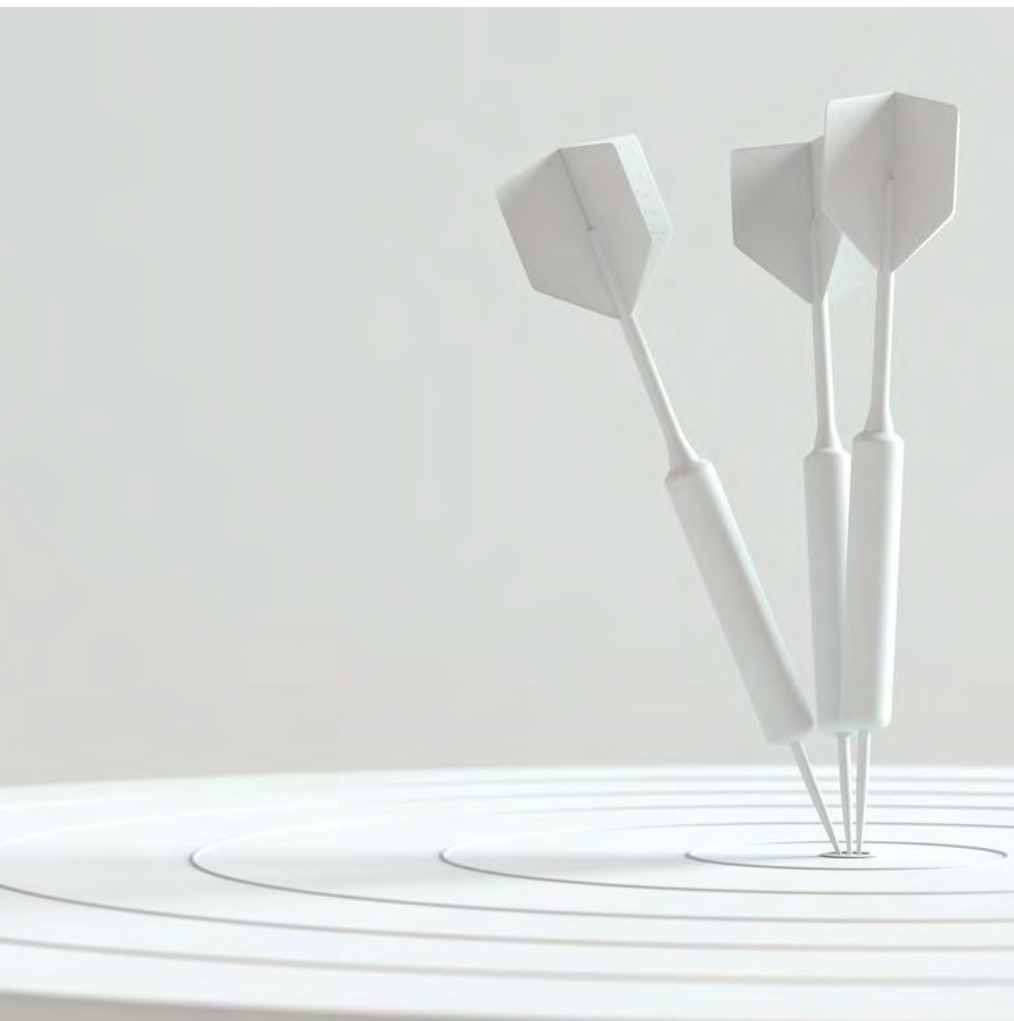
第7条 この基金の代表者は新宿支部長とし、基金の入出金等の業務担当は、支部会計がこれを行う。

2 名札板掲示等の業務は、名札基金の管理をのぞき広報委員会がこれを行う。

▼▼ その他報告事項

◆ 東京都産業労働局

令和 7 年度「企業と働く女性のキャリアパートナーシップ支援事業」 運営協力



閉会のあいさつ

本日はご多忙のところ、第48回新宿支部会議にご参加いただき有難うございました。よりよい支部活動を実現できるよう、皆様から頂いたご意見を参考にしながら、執行部一同、令和7年度の活動に取り組んで参ります。引き続き宜しくお願いいたします。

東京都社会保険労務士会 新宿支部

支部長 野中 剛

shinjuku@kueru.jp